

SLIDE PANEL REPORT

スライドパネルレポート



CO₂排出量削減を杉の木が1年間で吸収する量との比較で見える化します。

※
当社案件2025年度にて、スライドパネルを使用することで
大きなCO₂排出量削減の効果がありました。※2025年1月1日～2025年12月31日まで

スライドパネル		
平米数 (㎡)	廃材発生量	CO ₂ 排出量 (Kg-CO ₂)
22,681	1,202	8,923

化粧ボード仮囲い	
廃材発生量	ボード使用時 (Kg-CO ₂)
109,778	76,800

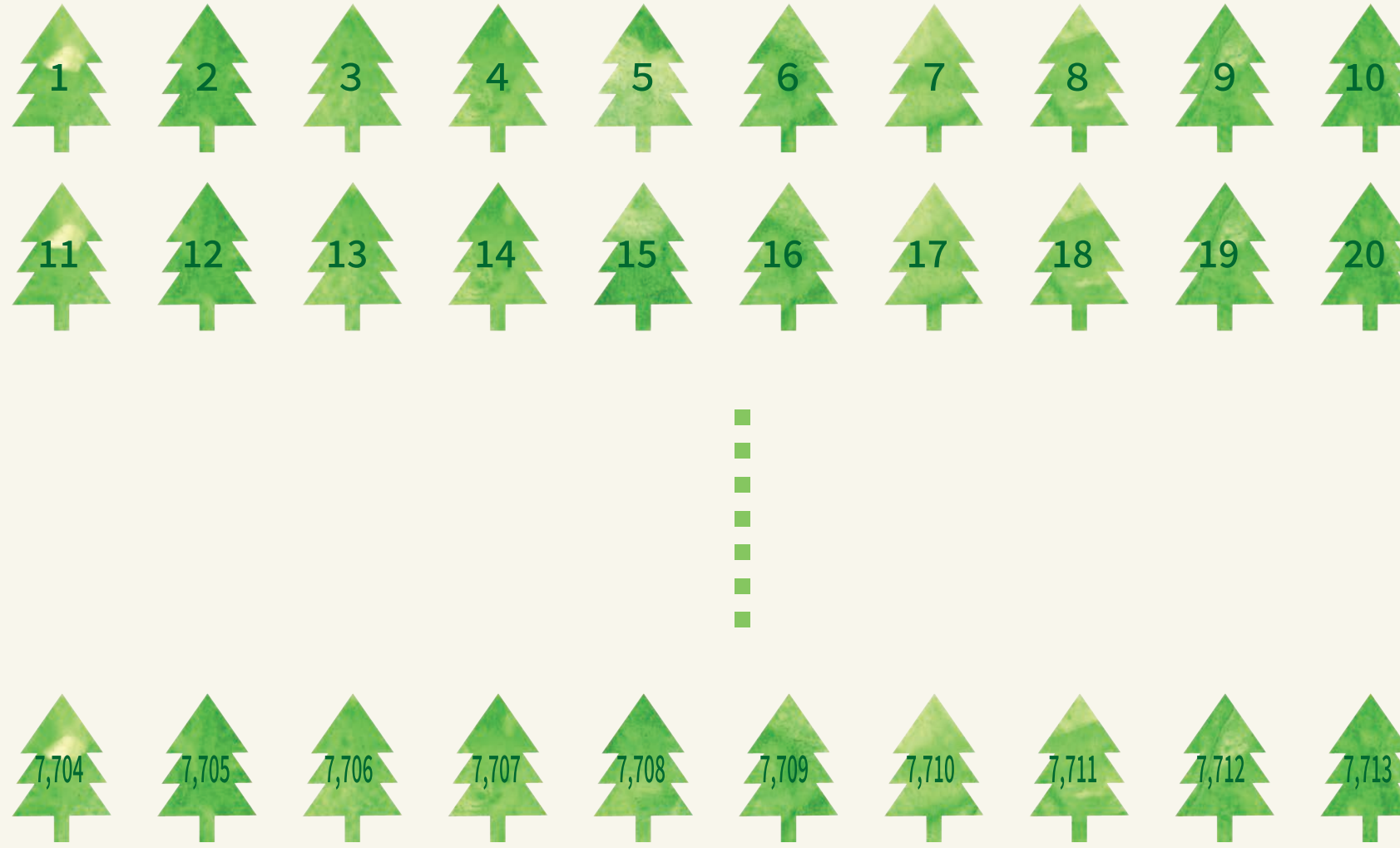
比較 削減量	
廃材削減量 (kg)	CO ₂ 削減量 (Kg-CO ₂)
-108,542	-67,876



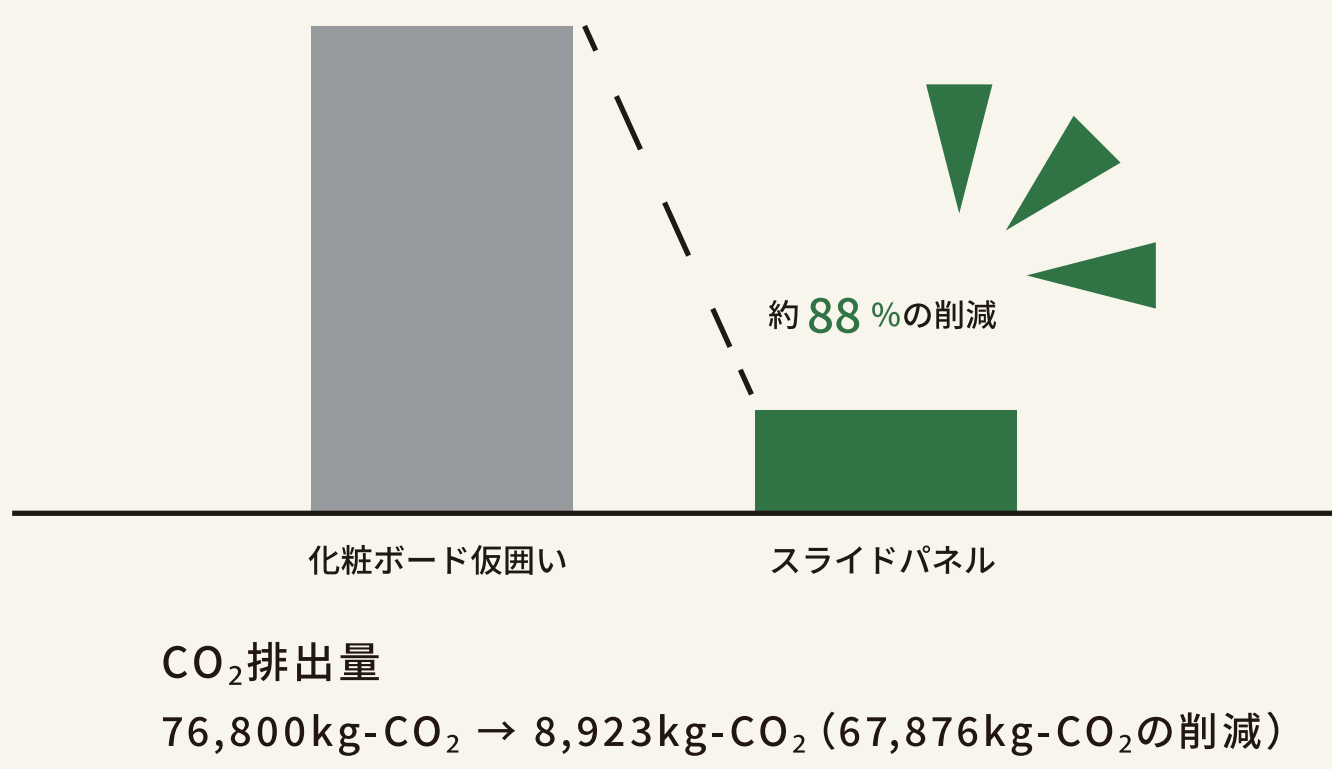
例えば、
杉の木が1年間で吸収するCO₂は
約 8.8 kg

化粧ボード仮囲いの施工を
スライドパネルに変えると・・・

2025年度実績で
67,876kg-CO₂の排出量削減となり、

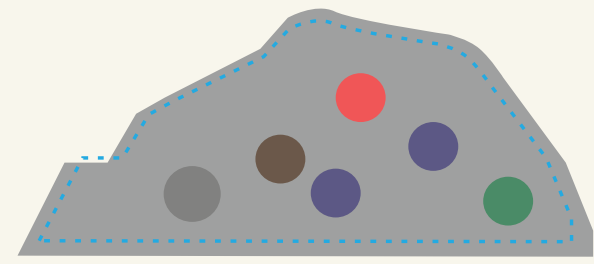


約7,713本分の杉の木が1年間に
吸収するCO₂量が削減



- 【CO₂排出量について】
- 「スライドパネル仮囲い」と「軽量鉄骨(LGS)+化粧ボード仮囲い」を施工する場合とし、その場合のCO₂の排出量の比較とする。
 - 「スライドパネル仮囲い」と「LGS+化粧PB仮囲い」とも主要な材料のみを対象とし、梱包材や施工の際の雑材消耗品は対象としない。
 - 「スライドパネル仮囲い」のパネル材(鉄)は100%再使用とする。ランナー材(鉄)は95%が再使用、残り5%がリサイクルとなる。
 - 「LGS+化粧ボード仮囲い」はLGSは100%リサイクル、化粧PBは41%が再使用、残りは中間処理場にて55%リサイクル及び4%処分となる。
 - 工場より施工場所への輸送距離は50kmとする。
 - 林野庁のホームページ参照：36年～40年生のスギ1本当たりの年間二酸化炭素吸収量は約8.8kg-CO₂。
 - この資料は、一般社団法人日本LCA推進機構の指導を得て計算したものである。

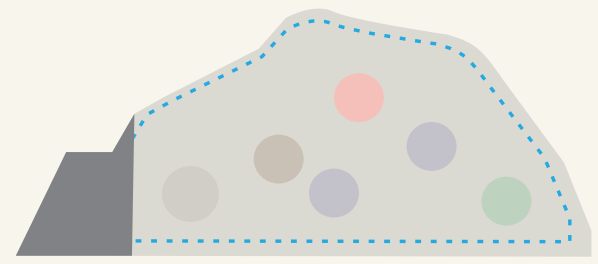
廃材削減レポート



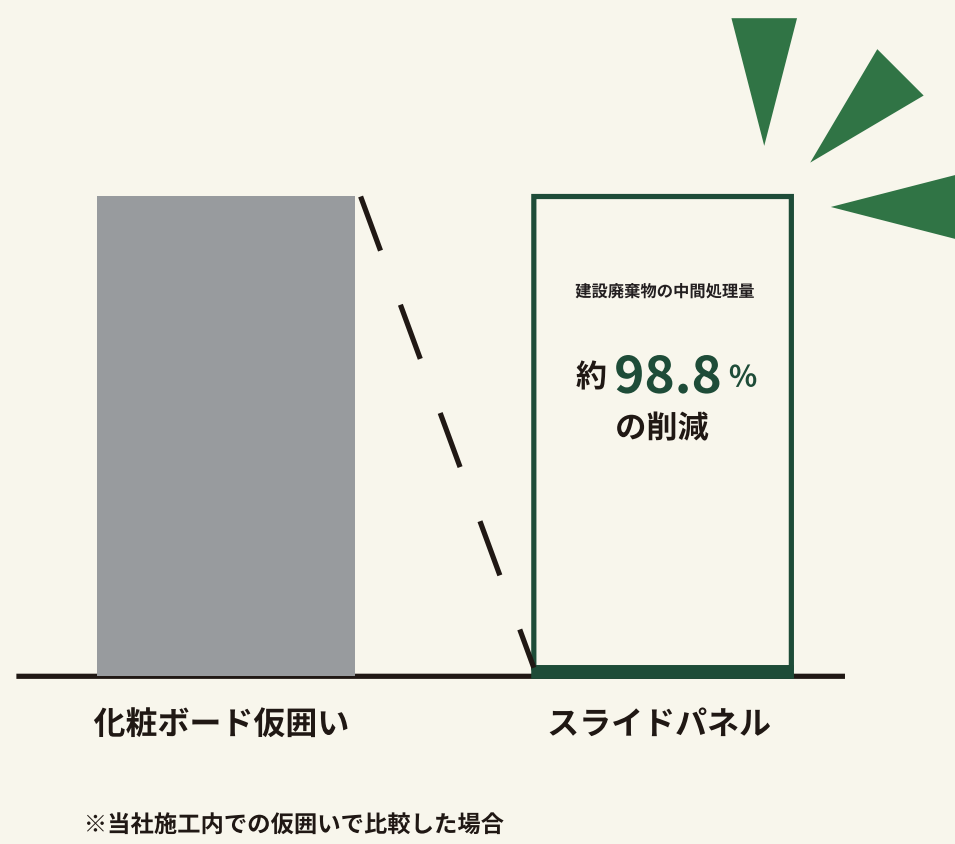
中間処理量
約109,778kg

化粧ボード仮囲いの施工を
スライドパネルに変えると・・・

2025年度実績で
108,542kgの中間処理量削減となります



中間処理量
約1,202kg



※
当社案件2024年度にて、スライドパネルを使用することで
大きなCO₂排出量削減の効果がありました。※2024年1月1日～2024年12月31日まで

スライドパネル		
平米数 (㎡)	廃材発生量	CO ₂ 排出量 (Kg-CO ₂)
17,653	936	6,947

化粧ボード仮囲い	
廃材発生量	ボード使用時 (Kg-CO ₂)
85,441	59,792

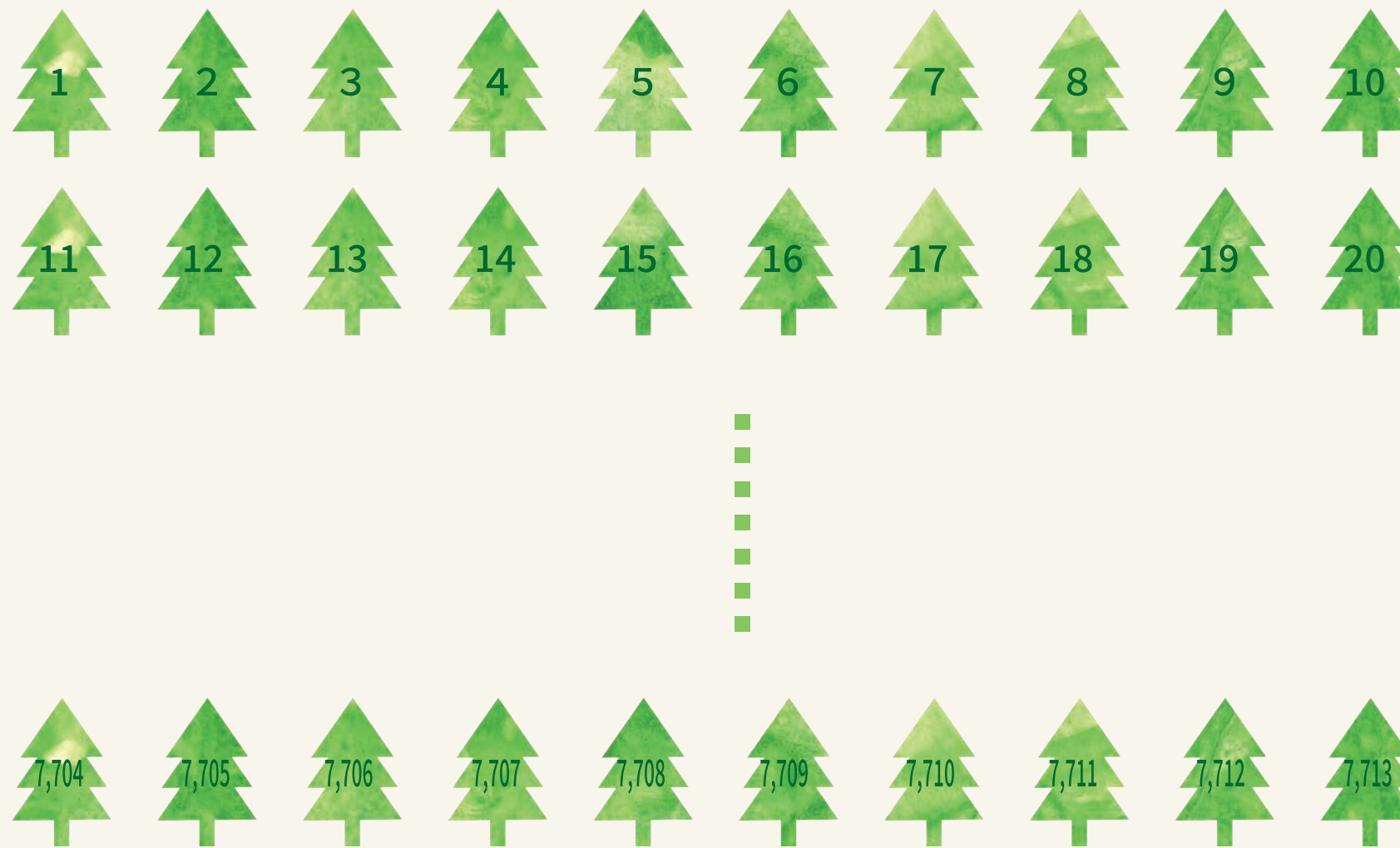
比較 削減量	
廃材削減量 (kg)	CO ₂ 削減量 (Kg-CO ₂)
-84,506	-52,845



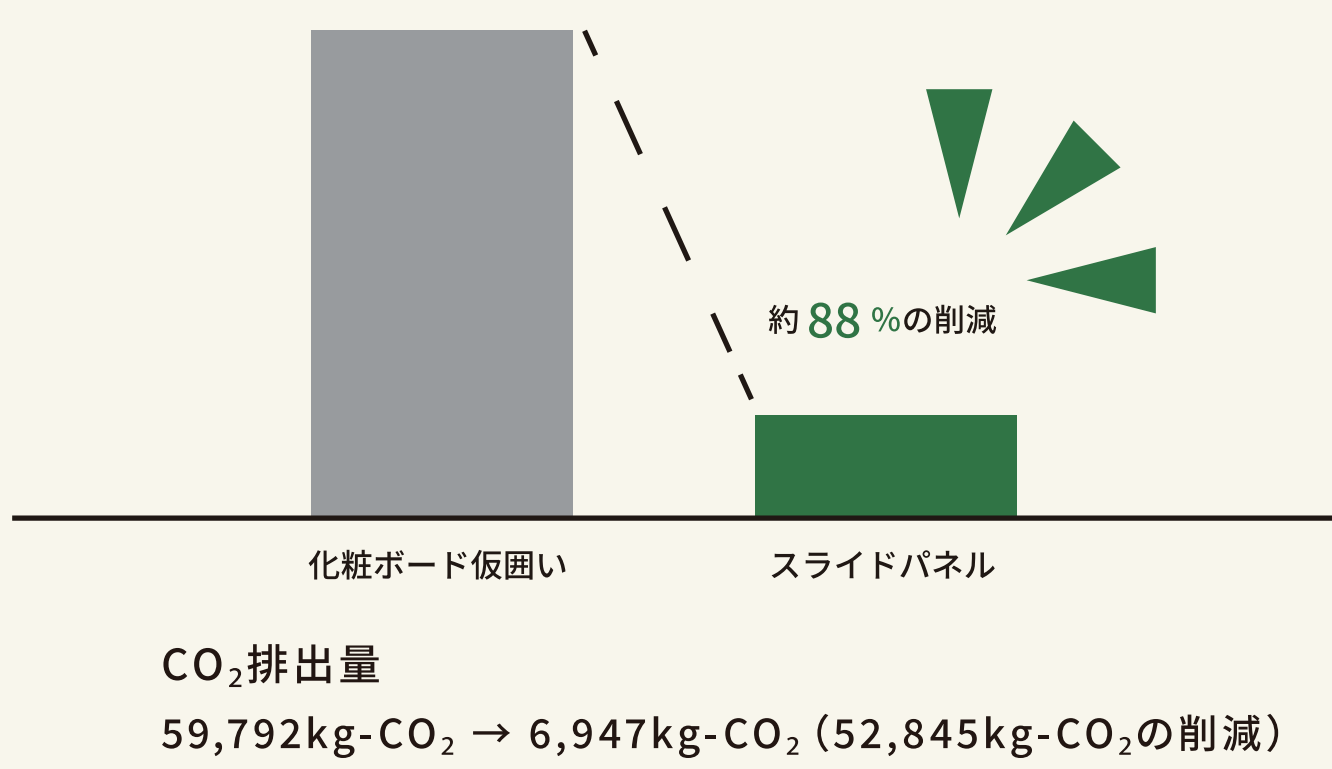
例えば、
杉の木が1年間で吸収するCO₂は
約 8.8 kg

化粧ボード仮囲いの施工を
スライドパネルに変えると・・・

2024年度実績で
52,845kg-CO₂の排出量削減となり、

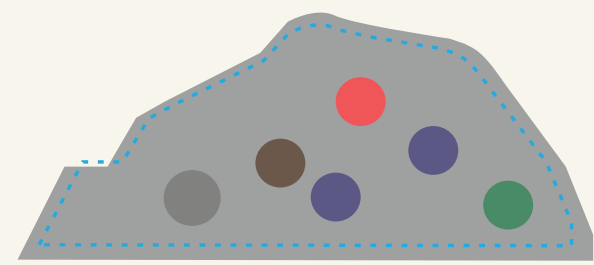


約6,005本分の杉の木が1年間に
吸収するCO₂量が削減



- 【CO₂排出量について】
- 「スライドパネル仮囲い」と「軽量鉄骨(LGS)+化粧ボード仮囲い」を施工する場合とし、その場合のCO₂の排出量の比較とする。
 - 「スライドパネル仮囲い」と「LGS+化粧PB仮囲い」とも主要な材料のみを対象とし、梱包材や施工の際の雑材消耗品は対象としない。
 - 「スライドパネル仮囲い」のパネル材(鉄)は100%再使用とする。ランナー材(鉄)は95%が再使用、残り5%がリサイクルとなる。
 - 「LGS+化粧ボード仮囲い」はLGSは100%リサイクル、化粧PBは41%が再使用、残りは中間処理場にて55%リサイクル及び4%処分となる。
 - 工場より施工場所への輸送距離は50kmとする。
 - 林野庁のホームページ参照：36年～40年生のスギ1本当たりの年間二酸化炭素吸収量は約8.8kg-CO₂。
 - この資料は、一般社団法人日本LCA推進機構の指導を得て計算したものである。

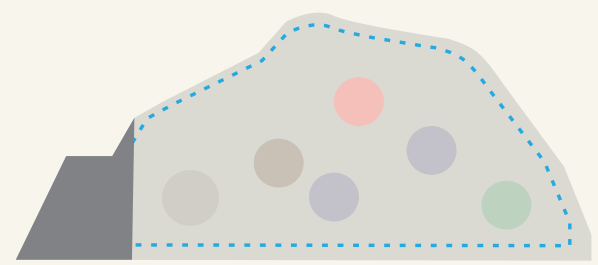
廃材削減レポート



中間処理量
約85,441kg

化粧ボード仮囲いの施工を
スライドパネルに変えると・・・

2024年度実績で
84,506kgの中間処理量削減となります



中間処理量
約936kg

